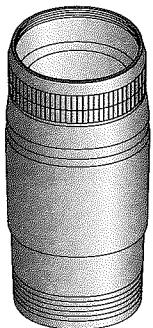


ぎょぎょっと20

焦点距離	20mm
口径比	F8
レンズ構成	2群3枚
最短撮影距離	約1m (ピント位置1.6m) 固定
画角	約153°
マウント	ニコンFマウント
大きさ	約65mm (最大径) ×約68mm (バヨネット基準面からレンズ先端までの長さ)
重量	約235g



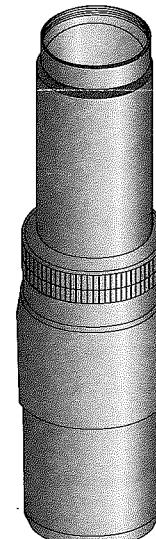
ぐぐっとマクロ/ふわっとソフト



焦点距離	マクロレンズ時120mm/ソフトレンズ時90mm
口径比	マクロ時F4.5/ソフト時F4.8
レンズ構成	2群3枚 (マクロ時) /1群2枚 (ソフト時)
最短撮影距離	マクロ時約0.64m, ソフト時約0.4m
撮影倍率	マクロ時約1/3倍 (さらにぐぐっとマクロ時約1/1.4倍) /ソフト時約1/2倍
画角	マクロ時約20°, ソフト時約28°
マウント	ニコンFマウント
アタッチメントサイズ	52mm (P=0.75mm)
大きさ	約60mm (最大径) ×約112mm (バヨネット基準面からレンズ先端までの長さ)
重量	約300g

どどっと400

焦点距離	400mm
口径比	F8
レンズ構成	2群4枚
最短撮影距離	約4.5m
画角	約6°
マウント	ニコンFマウント
アタッチメントサイズ	52mm (P=0.75mm)
大きさ	約68mm (最大径) ×約265mm (バヨネット基準面からレンズ先端までの長さ) /約151mm (収納時全長)
重量	約500g



使用説明書の入手について

使用説明書の内容が破損などによって判読できなくなった時には、弊社サービス機関で新しい説明書をお求めください。(有償)

Nikon

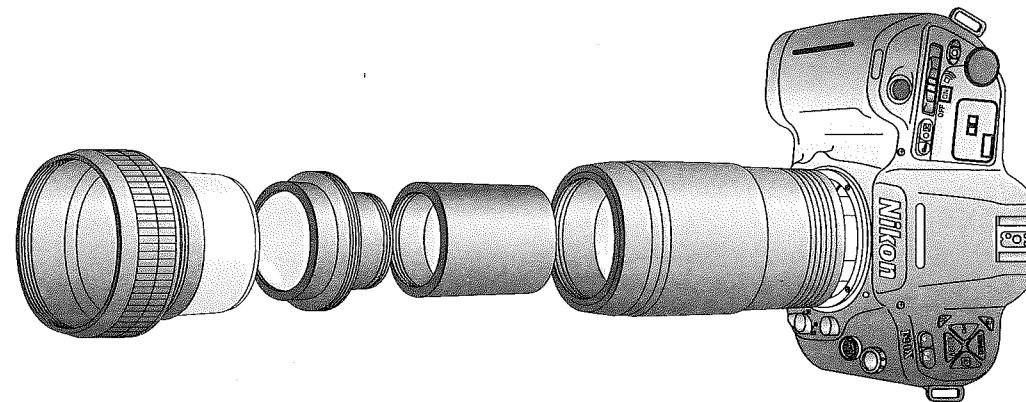
株式会社 ニコン

100 東京都千代田区丸の内3-2-3 (富士ビル)
(03)3214-5311

お客様相談室

100 東京都千代田区丸の内2-5-2 (三菱ビル)
(03)3216-1010
営業日 土・日・祝祭日を除く毎日。
営業時間 9:00~17:45

ニコンおもしろレンズ工房



ぎょぎょっと20 (20mm F8)

このレンズは、魚眼レンズの雰囲気を楽しんでいただくためのピント合わせが不要なレンズです。
カメラに装着するだけで、約1mから無限遠までピントの合った撮影ができます。

ぐぐっとマクロ/ふわっとソフト

(マクロ120mm F4.5/ソフトフォーカス90mm F4.8)

このレンズはマクロ撮影を楽しんでいただくためのレンズです。
また、レンズを組み替えてソフトフォーカスレンズとしても使用できます。

どどっと400 (400mm F8)

このレンズは超望遠撮影を楽しんでいただくためのレンズです。
収納時にはコンパクトに縮められる携帯性抜群のレンズです。

表示について

製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。

表示と意味は次のようにになっています。

!**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

!**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

!**警 告**



落下などによってレンズが破損したときには、レンズに手を触れぬこと

接触禁止
破損部でケガをすることがあります。

!**注 意**



製品および付属品は、幼児の手の届かない所に保管すること

放置禁止
ケガをしたり付属品を飲み込む恐れがあります。



レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと

見ないと
失明や視力傷害になることがあります。



使用しない時は、レンズにキャップをつけるか太陽光のあたらない所に保管すること

保管注意
太陽光がレンズに入射し、発火の原因となります。



三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと

移動禁止
転倒したりぶつけたりしてケガの原因となります。

はじめに

このたびは、「ニコンおもしろレンズ工房」をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用の前に、この「使用説明書」をよくお読みのうえ、内容を充分理解されてから正しくお使い下さい。お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管して下さい。

製品の特徴

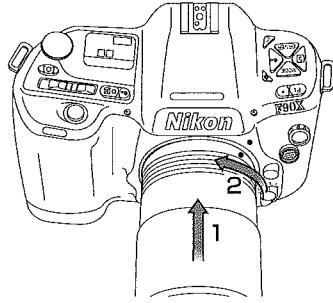
このレンズシリーズは、あまりおなじみのない特殊レンズでの撮影の楽しさを体験していただくために企画されたレンズです。魚眼レンズの雰囲気を利用した撮影、マクロ撮影、ソフトフォーカス撮影、超望遠撮影など、一眼レフならではの撮影をお楽しみ下さい。

ご使用にあたっての注意

1. このレンズシリーズは、ニコンFマウントのカメラに装着して使用します。
2. このレンズシリーズは固定絞りのため、絞り優先オートまたはマニュアルモードでご使用下さい。ただし、F50とF-401シリーズでは内蔵露出計が使用できませんので、手動でシャッタースピードを調整してご使用下さい。(詳しくは、各カメラの使用説明書をご参考下さい。)
3. このレンズシリーズは、カメラボディとの連動機構が全くないため、露出に多少のばらつきが生じることがございます。
4. このレンズシリーズではオートフォーカス撮影はできません。ピントリングを回転させて手動でピントを合わせて下さい。(ぎょぎょっと20はピント合わせ不要。)

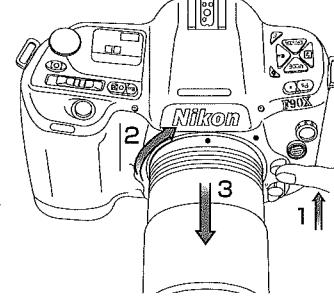
レンズの取り付け方・外し方

☆取り付け方



レンズマウント部の指標をカメラのマウントの指標に合わせ、カチッと音がするまでゆっくりと回して取り付けます。

☆外し方



カメラボディのレンズ取り外しボタンを押したまま、レンズを矢印の方向に回して外します。

レンズの組み立て方

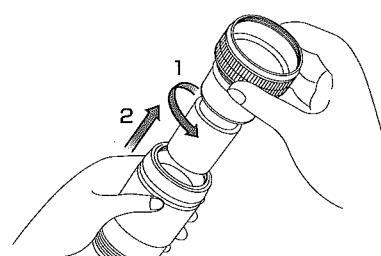
注意：組み替えは、ホコリ・ゴミ等の少ない所で行って下さい。

☆マクロ撮影

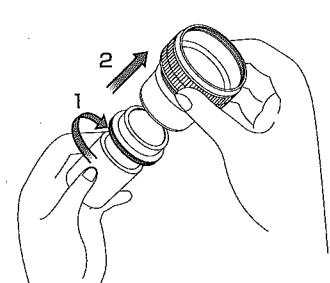
レンズをそのままカメラボディに取り付けて使用できます。最大で約1/3倍までの撮影が可能です。

☆おもしろテクニック「さらにぐぐっとマクロ」

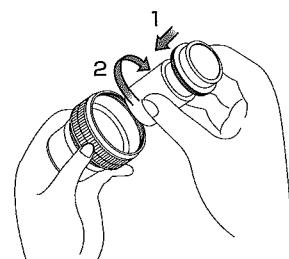
さらに近寄って撮影したい場合「さらにぐぐっとマクロ」では、やや画質は低下しますが、最大で約1/1.4倍まで撮影することもできます。



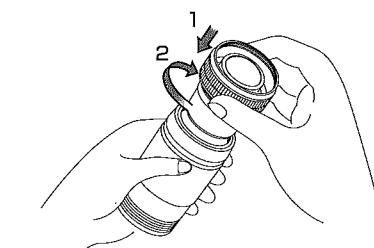
1. ピントリングを図のように回転させ、筒本体から外します。



2. そのままレンズ部を矢印の方向にまわしてピントリングから外します。



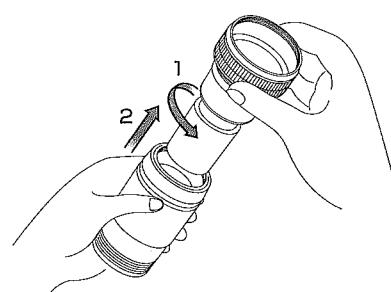
3. それをそのままピントリングの前側から差し込み、矢印の方向に回転させながらしっかりとねじ込みます。



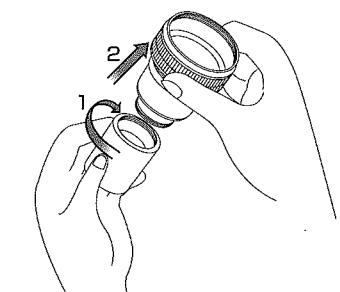
4. ピントリングを筒本体に再度、取り付けます。
・レンズをカメラに取り付けます。これでさらに近寄って撮影できます。
・もとのマクロレンズに戻すには1~4の手順を逆に行います。

☆ソフトフォーカス撮影

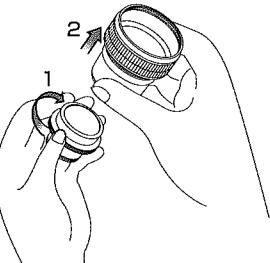
レンズを組み替えてソフトフォーカスレンズとして使用できます。



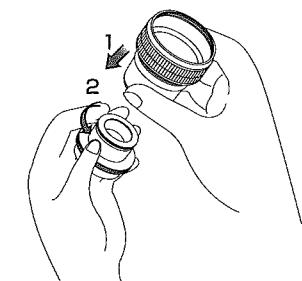
1. ピントリングを図のように回転させ、筒本体から外します。



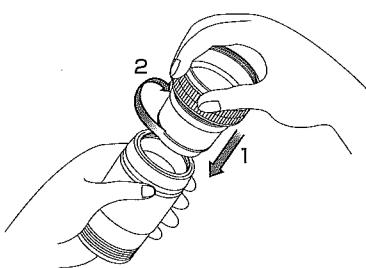
2. 取り出したレンズ部分の一番後ろの筒を持って、矢印の方向に回転させて外します。
外したレンズは、フィルムケースに入れておくとよいでしょう。



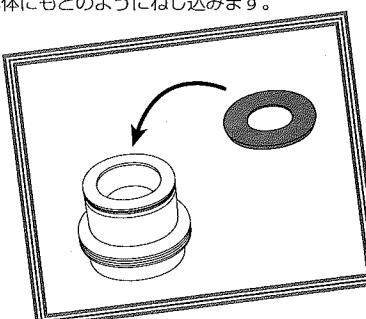
3. さらにもう一段筒を矢印の方向に回転させて外します。



4. これをひっくり返して図のように回転させながらしっかりとねじ込みます。



5. それを筒本体にもとのようにねじ込みます。

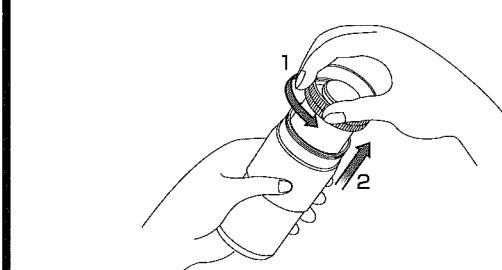


6. これで完成です。カメラに装着すればソフトフォーカス撮影ができます。
・もとのマクロレンズに戻すには1~6の手順を逆に行います。

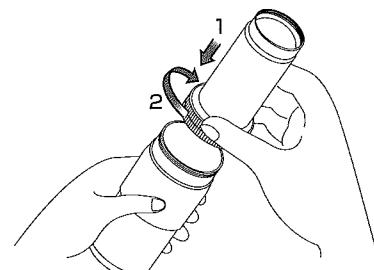
☆おもしろテクニック「ソフトコントロール」

ソフト量が大きすぎると思われる時は、ソフト量を小さくすることができます。

図で示した絞り部分に、もとの絞りの径(18.5mm)より小さい絞りを入れます。絞りは厚紙を切り抜き、黒く塗ったものなどを使用します。



1. ピントリングを、図のように回転させて筒を外します。



2. 外した筒をひっくり返して、図のように筒本体にしっかりとねじ込みます。
・これでカメラに装着すれば使用できます。
・収納する時には1~2を逆の手順で行います。



注意



落下禁止

組立の時にレンズを落させないこと
・怪我をしたりレンズが破損することがあります。